



## 渋谷区2021年度当初予算・復活要求で日本共産党区議団が求めた

### コロナ対策・介護・障がい者施設利用者PCR検査事業など実現

1月28日の幹事長会で、渋谷区2021年度当初予算案最終見積と復活予算が示されました。各部署や区議会各会派の復活要求のため、保留財源は2億円でしたが、復活予算は6事業197万3千円(左上表)にとどまり、コロナ禍で区民が求めているPCR検査の抜本拡大や医療機関への支援、保健所の体制強化、区民や小業者支援などは盛り込まれませんでした。

日本共産党区議団の復活要求が一部実現  
党区議団は、2021年度当初予算原案に対して、新型コロナウイルス対策の抜本的強化をはじめ、介護保険料や国民健康保険料の引き下げ、小中学校全学年での35人学級の実現など20項目の復活要求書を、区長に提出しました。(前号参照)

今回の復活予算では、極めて不十分ですが、介護・障がい者施設利用者等PCR検査事業や小中学校特別支援学級補助員配置経費が盛り込まれました。

この内、介護・障がい者施設利用者等PCR検査事業は、介護・高齢者施設で社会的検査の対象とならない、職員や利用者の感染が疑われる場合や家族などに濃厚接触者が出た場合に、区が検査費用を補助する現在の事業を来年度も継続するものです。事業の継続は当然ですが、区内でも高齢者施設で多くの陽性者が確認されている中で、医療機関や高齢者施設での定期的な検査が必要で、繁華街などでの面の検査を含めて抜本的な検査の拡大が求められています。

## ●2021年度 一般会計復活予算内容

要求内容	査定額
図書消毒機設置	298万7千円
小学校運営・特別支援学級補助員配置経費	424万5千円
中学校運営・特別支援学級補助員配置経費	424万5千円
介護施設利用者等PCR検査事業	1,641万5千円
障がい者施設利用者等PCR検査事業	1,369万9千円
避難所運営用ビブス購入	181万5千円
復活財源充当額	1,971万3千円

※特定財源を除く。

## 2021年度 復活予算財政規模

	既提示額	復活査定額	当初予算	対前年度比
一般会計	994億1529万1千円	3,370万9千円	1052億4900万円	5.5%減
特別会計	455億5889万7千円	0	455億5889万7千円	2.2%減
国民健康保険事業会計	239億8850万1千円	0	239億8850万1千円	2.6%減
介護保険事業会計	155億9306万6千円	0	155億9306万6千円	2.8%減
後期高齢者医療事業会計	59億7733万円	0	59億7733万円	1.2%増
合計	1449億7418万8千円	3,370万9千円	1450億789万7千円	4.5%減

また、小中学校の特別支援学級補助員配置経費も今年度実施している事業ですが、当初予算には新年度特別支援学級が増えるにもかかわらず、その対応する補助員の予算が計上されていなかったことから、党区議団も復活要求し予算計上されました。

党区議団は、引き続き、2月24日から始まる第1回定例会で、新型コロナウイルス対策の抜本的強化やいのちとくらしを守る予算へと転換するよう全力をあげます。

## 家族向け～ポイント方式による 都営住宅入居者募集始まる

- 募集住戸(今回は、2人以上世帯だけです)
  - ・広尾五丁目：1戸
  - ・幡ヶ谷二丁目第2：2戸
- ×切
  - ・2月15日(月)午後6時までに、東京都住宅供給公社都営住宅募集センター必着
- 申込書は、田中まさや事務所にもあります。

## 区議団「新型コロナ」

お困りごと緊急アンケート

### 不安と怒り、支援求める声続々

- 自営業だが、給付も補償もなく収入は減るばかり。障がいのある子どもを持っていてため親がかかってしまったらと思うと不安しかない。
- 五輪にけるソフト、ハード両面をすべてコロナに切り替えるべき。日本での開催は無理。
- 政治家、自民党の責任を棚あげにして、コロナ罰則は本末転倒。
- 小1の子どもが、マスク生活などでストレスを抱えて帰る。子どもが守られるように30人以下学級を実現して。
- オフィス街にあるクリニックです。患者減少による減収で、雇用を守るのが難しくなった。減収補てんで雇用保持を。
- 飲食店を経営している。今の状態だと廃業して生活保護になる。
- パートで勤務していたが、突然解雇通され失業中。賃金補償は受けられるのか。